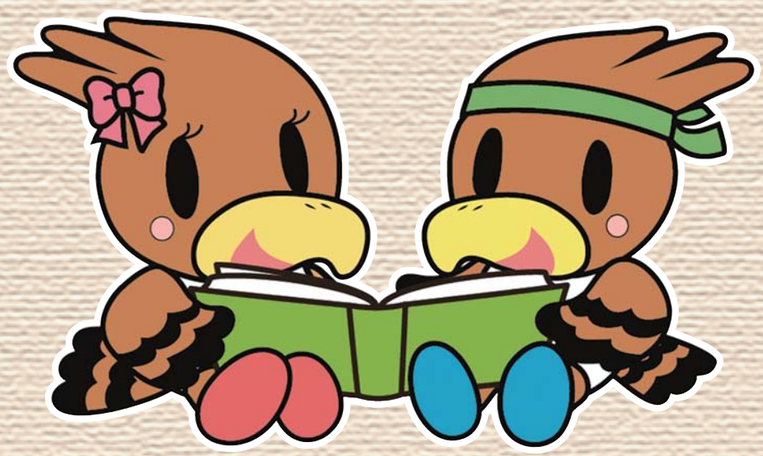
概要版

聖籠町子ども読書活動推進計画

（平成27年度～平成31年度）



【計画策定の趣旨】

近年、子どもたちの身の回りには、テレビ、ゲーム、インターネット、携帯電話等の情報があふれ、容易に多様な情報や知識が得られる環境にあり、このような状況が、子どもたちの読書離れに拍車をかけています。

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの（子どもの読書活動の推進に関する法律第2条）です。

子どもたちがその成長過程において、多様な本との出会いや豊かな読書体験を積み重ねていくことができる読書環境づくりを、家庭、保育園・こども園、学校、町立図書館、地域などが連携・協力し町が一体となって取り組んでいく必要があります。

このような観点から、第4次聖籠町総合計画後期基本計画の内容に沿うとともに、聖籠町のすべての子どもたちが、あらゆる機会とあらゆる場所において、読書活動ができる環境づくりを推進するため、「聖籠町子ども読書活動推進計画」を策定いたしました。

聖籠町教育委員会

計画推進イメージ図

★ 保育園・こども園

「先生　絵本読んで!!」

- 毎日の保育に絵本の読み聞かせ
- 成長に合わせた読書環境の整備
- 家庭への絵本の貸出
- 町立図書館との連携
- 家庭への働きかけ

★ 学　　校

「読む」「聞く」「調べる」学校図書館

- 学校図書館利活用の充実
- 朝読書の実施
- 教師や学校図書館司書による読み聞かせ
- 町立図書館との連携
- 家庭への働きかけ

連　携

協　力

協　働

支　援

★ 家　　庭

親子で本の楽しさを分かちあう
うちどく（家読）「1日15分読書うんどう」

- 家庭での読み聞かせ
- 身近なところに本を
- 家族みんなで図書館へ行こう!

★ 地　　域

いつでも、どこでも、本は友だち

- 児童館・保健福祉センター
- 放課後児童クラブ
- 育児サークル
- ボランティア団体

★ 町立図書館

みんなの「読みたい」
「知りたい」「学びたい」を応援します。

- 児童書の充実
- 各種おはなし会の実施
- ブックスタート事業の実施
- 保育園・こども園、学校との連携
- ボランティアとの協働

「聖籠町子ども読書活動推進計画」基本方針

(1) 子どもが読書に親しむための機会の提供と環境づくり
日常生活における様々な場面において、子ども自身がそれぞれの発達段階に応じて読書の楽しさを実感するきっかけをつくり、生活の中に読書が根付くよう環境づくりに努めます。

(2) 家庭・学校等・地域の連携と協力による取組の推進
家庭・学校等・地域を通じた町全体で、子どもたちの読書活動を推進するために、それぞれが担うべき役割を果たすことはもとより、相互に連携・協力しながら取組を推進します。

(3) 子ども読書活動に関する広報・啓発
保育園・こども園、小・中学校、町立図書館等の関係機関は、町民が広く子どもの読書活動について理解と関心を深めるため、様々な機会を通して読書活動の意義や重要性について広報活動を推進し、啓発を図ります。

計画の対象：おおむね0歳から18歳までの児童、並びに子どもたちの読書環境の整備や読書活動の推進に関わる保護者、ボランティア、教職員、行政担当者等

計画推進のため次のような取組を進めていきます。

家　庭

家庭での読み聞かせは大人と子どもの絆を深め、豊かな創造力を養います。みんなで1日15分を目標に本を読みましょう。

- 家庭での読み聞かせの推進
- 「おすすめの本」リストの情報活用
- 町立図書館、学校図書館、園の絵本の部屋などの利用促進
- 親子で読書を楽しむ時間の工夫
- 家庭教育講座や講演会への参加
- うちどく（家読）「1日15分読書うんどう」

保育園・こども園

園の保育や教育に積極的に読書活動を取り入れることで、子どもたちが読書に親しんでいくための基礎をつくります。

- 園生活の中での計画的・定期的な読み聞かせ
- 発達段階や障がいに応じた多様な読書支援
- 絵本の部屋の整備
- 年齢に合わせた蔵書の整備
- 職員研修によるスキルアップ
- 家庭への定期的な絵本の貸出
- 町立図書館訪問の推進
- ボランティアによる読み聞かせ会等の実施
- 園だよりやクラスだより等を活用した保護者への啓発
- 入園説明会等を利用した保護者への啓発

小・中学校

学校は、子どもの主体的・意欲的な読書習慣の形成推進に大きな役割を担っています。学校が一体となって読書活動の活性化に取り組みます。

- 学校図書館図書標準を踏まえた蔵書の整備・充実
- 学校図書館司書等による読み聞かせ、ブックトーク、ビブリオバトルなどの実施
- 読書週間事業の充実
- 本を活用した調べ学習の充実
- 利用しやすい配架やサインによる環境整備
- 「朝読書」の推進と読書時間の確保
- 学校図書館利用に関する基礎的・基本的能力の育成
- 図書委員会活動の充実
- 教職員研修の充実
- 蔵書のデータベース化の促進
- 学校間及び町立図書館とのオンライン化
- 町立図書館の団体貸出の活用
- ボランティアによる読み聞かせ会・図書整理等の実施
- 学校のホームページや、学校だより・図書館だより等による保護者への啓発

関係機関・団体等

いつでもどこでも子どもたちが、本と接することができるよう、町内の様々な施設で環境を整えます。

- 学校図書館担当者会議の定期的な開催
- 町立図書館の団体貸出の活用
- ブックスタート事業の継続・推進
- 放課後児童クラブにおける蔵書の整備、読み聞かせの推進
- 各集落の育児サークルでのおはなし会等の開催
- 児童館における蔵書の整備、読み聞かせの推進

町立図書館

町立図書館は、子どもたちが本と出会い、楽しむ機会を提供するため、様々な形で子どもの読書活動を推進していきます。

- 年齢に合った資料の収集と提供
- 「よい絵本」「おすすめの本」コーナーの設置
- 定期的な読み聞かせの会の実施
- 出張おはなし会の開催
- 子ども向け事業の実施
- ブックスタート事業、ブックスタートプラス事業の推進
- 図書館見学や職場体験の積極的な受入
- 保育園・こども園、小・中学校、児童館等への団体貸出の推進
- 移動図書館車の巡回
- ティーンズ向け蔵書・雑誌の充実
- リアルタイムなテーマ展示
- おすすめ本リストの作成・提供
- 文庫・新書の充実
- 新たなボランティアの育成（読み聞かせ講座等）
- ボランティアグループとの共催事業の実施
- ホームページを活用した本の紹介
- 広報やチラシなどによる読書活動の推進
- こども園・学校図書館担当者との連絡会議の開催
- 授業での図書館利用推進
- 職員研修による司書の資質向上
- 児童担当職員等の配置・育成